



駒小だより

教育目標

- 考える子
- 協力する子
- 元気な子

平成23年12月1日

12月号

豊島区立駒込小学校

子どもの思いをいろいろな形で感じることに

校長 山田修司

駒桜を始め学校の木々も毎日落ち葉を降らせ冬に向かう準備をしています。11月11・12日に開催いたしました展覧会「駒小ワクワク美術館ー子どものチカラ・表現のチカラー」には624名を超える多くの方が来校され、子どもたちの作品をご覧いただきました。5・6年生の展覧会ボランティアの人たちも作品の細かな説明を事前に勉強し、ほんとうに素晴らしい対応ぶりでした。また、12日夕方からの「光のアート」にも多くの人に集まってもらうことができ、光の幻想を堪能されたのではと思います。

今回体育館での参観の様子を見ていて、いくつかのことに気がつきました。全体的に鑑賞する時間が長いこと。自分のお子さんの作品はもちろん、他の学年の作品も時間をかけじっくりと見て回っている姿を多く見ました。そして、親子が会話をしながら作品を見ている場面が多かったと感じました。遠くからなので何を話しているかはわかりませんが、状況や作品を指さしている様子から、出来映えだけではなく作品づくりの経過や友だちと協力したことなど、一つの作品にまつわる様々な話題が出てきているように見えました。ご家庭からは、多くの感想や励ましをいただきました。今後の子どもたちの成長の糧にしていきたいと思います。

さて、12月も残すところ16日の登校となりました。1年を振り返り、平成23年はどのような年であったでしょうか。学校生活では子どもの成長を実感する場面に出会うことも多くあります。成長を感じるのは、他の子どもと比べた時ではなく、その子自身の前の姿と比べてです。集団生活の中では、どうしても全体の中でとか、他と比較してという尺度になりがちですが、その子自身の昨日の姿をもとにすればこそ、成長の証も見つけていくことができると思います。少しでも成長の証を見つけ、子どもを肯定的にとらえていくことができればと考えています。残り少なくなった2学期ですが、子どもたちが達成感や充実感をもって学期末を迎えられるよう、一日一日をしっかりと振り返って過ごしていけるようにと思います。

12月の行事予定



2日(木)ゲストティーチャー
授業3年
3日(金)邦楽鑑賞教室6年
委員会
7日(水)5時間授業
8日(木)兄弟学級交流給食会
9日(金)クラブ
10日(土)土曜公開授業
駒小祭り

12日(月)避難訓練
保護者会1~3年
バザー品物集め
13日(火)集金日
校外学習(国会等)6年
14日(水)保護者会4~6年
15日(木)12月誕生給食
16日(金)読み聞かせ

21日(水)給食終了
合同パトロール
竹岡中間帰省
22日(木)終業式



駒小まつり

代表委員会担当 加藤 遥

12月10日(土)2・3時間目、今年も駒小まつりを行います。各クラスでクイズや宝探し、おぼけやしきなど、工夫を凝らしたお店を開きます。そのために、どのクラスも協力して準備を進めています。また、代表委員会の児童は、パスポート(スタンプカード)やポスターの作成、7日に行われる宣伝集会の準備に励み、2学期の一大イベントを成功させようとがんばっています。

当日は、兄弟学級のペアで一緒にお店を回ります。8日の兄弟学級交流給食のときに、パスポートを見ながら行きたいお店を相談します。駒小まつりでは、低学年に優しい言葉をかけてリードする高学年の頼もしい姿や、兄弟学級のお姉さん・お兄さんと楽しく行事に参加する低学年の生き生きとした姿、また、お客さんを楽しませるためにクラスのお店の運営に一生懸命取り組む子どもたちの様子が、たくさん見られることと思います。

学校公開日ですので、保護者の方も子どもたちの創意工夫したお店をお楽しみください。前半と後半でクラスの店番をする班とお客さんとなる班が交代します。どちらになるかはお子さんにお聞きください。笑顔いっぱいの駒小まつり、ぜひお越しください。

進んであいさつをしよう

生活指導主任 阿相 文子

12月に入り、校門前の桜の葉も色づき、冬の訪れを感じる頃になりました。寒くなったせいか、時々、あいさつの声が小さい日があったり、ポケットに手を入れて背中を丸めながら登校したり、という気になる姿を見かけることがあります。

さて、12月は自分から元気にあいさつすることを特に指導していきたいと考えています。教室では、授業始まりと終わりの「よろしくお願いします」「ありがとうございます」給食の「いただきます」と「ごちそうさま」など時と場合に応じたあいさつをしています。各ご家庭でも「おはようございます」「行ってまいります」などのあいさつをしていることでしょうか。しかし、いくつか気になる点があります。それは、通学途中でお会いする近所の方や自分たちを見守ってくださる地域の方などとのあいさつがうまくかわせている子どもが少ないことです。それは、駒込小の子どもだけでなく近隣の仰高小学校、駒込中学校の子どもたちにもあてはまることのようにです。

そこで、12月は駒込小学校、仰高小学校、駒込中学校の3校が一緒に協力し合って「元気なあいさつ」を推進したいと考えています。あいさつは、人と人が行うものですから学校だけではうまくいきません。駒込のこの地区に住む人たち全員が協力し合って、あいさつができる子どもたちを育てていけたらと考えています。

保護者の皆様には、ご自分のお子さんだけでなく、近くに住む子どもだけでなく、駒込小の校帽、駒込中の制服を身につけている子どもたち全員に声をかけていただけたらと思います。まずは、第一歩、大人も子どもも自分から先に声をかけることからスタートしたいと思っています。寒い朝、空気の澄んだ冬、駒込の町に、元気な「おはようございます」をあふれさせたいと思います。

食育指導 (11月21日・22日・25日)

副校長 高木 庸子

女子栄養大学の学生、総勢18名の方達が、3日間にわたり、全学級でその日の献立にあわせた食育指導を行っていただきました。初日は、学校給食運営協議会の日でもありました。(給食日より参照)保護者代表の方たちからは、「家庭ではわがママが出るが、学校での工夫を家庭でも試してみようと思います」、教育委員会の方からは、「近隣大学との連携でこのように教えていただけるのはうらやましいです」とのご感想をいただきました。